



次節情報

関東リーグ第16節

10月13日(土) Kickoff 14:00 VS 駒澤大学

アクセス

○◁笠松運動公園陸上競技場▷

TEL:03-3830-1850 (本連盟にご連絡下さい)

〒312-0001

茨城県ひたちなか市大字佐和 2197-28

- ・ JR常磐線佐和駅より「スマイルあおぞらばす」乗車、「笠松運動公園入口」下車
- ・ JR常磐線「佐和」駅より徒歩30分
- ・ JR常磐線「佐和」駅よりタクシーで約10分
- ・ JR「勝田」駅よりタクシーで約30分
- ・ JR常磐線水戸駅北口より茨城交通バス「東海駅」行乗車約30分、「笠松運動公園前」下車
- ・ JR常磐線東海駅西口より茨城交通バス「水戸駅北口」行乗車約8分「笠松運動公園前」下車
- ・ JR常磐線「東海」駅より徒歩約30分、またはタクシーで約10分

編集・発行：早稲田大学ア式蹴球部

週刊 ア式

OFFICIAL MATCHDAY
LEAFLET

Waseda University Association Football Club

【Vol. 15】2018年10月7日 発行

2018年度 関東リーグ 第15節

早稲田大学 VS 流通経済大学

終 盤猛攻を受けながらもなんとか逃げ切り、前節後期初勝利を掴んだ早稲田。まだまだ守備に課題が残るものの、価値ある勝ち点3をもぎ取った。2位との勝ち点差を7として迎える今節は、現在6位につける流通経済大学との対戦である。前期は主将岡田の決勝ゴールで辛勝した相手だが、後期になり1年生が何人もスタメンに名を連ねるなど、大きな変化を遂げているチームである。厳しい戦いになることは間違いないが、王座奪還のために再びチーム全員で力を合わせ、連勝を狙う。

PICK UP PLAYER

圧倒的なボールコントロールと卓越した判断力で前線にパスを供給する早稲田の心臓。ピッチを俯瞰的に捉え、攻守ともに高い能力を発揮する。今節も鋭い読みからのインターセプト、そして観客をも魅了するプレーで好機を演出してくれるであろう。

金田拓海

MF 3年
ヴィッセル神戸 U-18





厳

しさを体現し続ける新人監督・小笠原学。チームの規律を維持するために、学年を問わず真剣に向き合う姿勢は、ア式がア式であり続けるための重要なピースである。ピッチでは小柄ながら局面で体を張り続けるファイターであり、力強いア式らしさを象徴している。そんな彼の役割に対しての信念、そしてありのままの小笠原学に迫る。

----- 新人監督という役割について

大切にしていることは、自分自身に厳しくすることと、同学年（4年）に対しても厳しくすること。そうしないといくら自分が厳しく言っても下級生からみたら、「4年生ができてない」ってなってしまう。だからまず自分たち4年には厳しくして、そのうえで下級生やチームに対して厳しくするっていうのは意識しています。

----- 新人監督と私生活では性格的なギャップがあると感じましたが、心がけていることは？

ピッチに立つたらスイッチを入れるというよりも自然にスイッチが入るっていうのはある。ただその中でも同学年といるときは自然じゃないと持たないので、そのメリハリは意識というよりも自然とスイッチが切り替わるように自分の中でなっているかな。

----- 一部では笑わないようにしているという噂もありますか？

いやしてねえよ（笑）面白くないから笑ってないんじゃないの（笑）

----- キャプテンを降りたと聞きましたが、その経緯は？

特にかっこいいことでは全くなくて、ただ無理だと思った。新チームが始まって最初に練習試合をして、暫定的に自分がキャプテンをやったんだけど、その時に自分のことだけで精一杯になってしまっただけでチームを引っ張る力がないと、プレーで思ってしまった。ア式がサッカーの組織である以上、プレーで引っ張れなければキャプテンはできないと思ったから、その時点で4年のみんなに集まってもらって自分ではできないと伝えた。

----- 関東リーグへの思い

自分達が1年の時の4年生がリーグ優勝をした。優勝したっていうのはもちろんんだけど、当時の4年生はBチームであってもそれぞれの選手が熱い思いを持ってチームに対して取り組んでいて、それを最後に優勝という結果で示した姿が印象に残っている。今の4年の中でも俺らも最後優勝という結果を残そうよって話をしているので、そこに対しては強い思いを持っています。

----- 来季のチームへ

それぞれの学年が一つずつ上がって、ア式について全然わからない1年生が入ってくる中で、1年生以上の人がしっかりやってくれないとチームとして崩れると思う。今の3年生以下がしっかりできるために自分達4年も、伝えられることを伝えたいっていう思いがあります。

1	早稲田大学	32
2	明治大学	25
3	順天堂大学	23
4	法政大学	22
5	筑波大学	21
6	流通経済大学	20
7	専修大学	20
8	駒澤大学	18
9	桐蔭横浜大学	16
10	東洋大学	16
11	東京国際大学	14
12	国士館大学	7